



## 第28期 報告書

2009.2.21~2010.2.20



マックスバリュ西日本株式会社

当社の原点である「お客さま第一」に基づき、  
さらなる成長と競争に打ち勝つ  
収益構造の構築に取り組みました。



株主、投資家の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。第28期報告書をお届けするにあたり、日ごろのご支援、ご鞭撻に心より厚く御礼申し上げます。

当期における経済状況は、世界的な景気後退から持ち直しの動きが見られるものの、企業収益や雇用情勢などは依然として厳しく、物価動向もデフレ状況にあるなど、景気は引き続き厳しい状況で推移しました。小売業界においても、景気低迷に伴う消費者心理の冷え込みに加えて、少子高齢化、安全・安心・健康志向などの高まりにより、お客さまの価値観とニーズが大きく変わりつつあります。こうしたなか、当社では原点である「お客さま第一」に基づき、スローガンである「意識改革」と「行動」による「変革」に則り、さらなる成長と競争に打ち勝つ収益構造の構築に取り組みました。

店舗開発面では、当期は13店舗を開店しています。このうち四国での開店は6店舗となっており、四国エリア

の店舗数は期末時点で9店舗へと増加しました。当下期から担当役員を配置して四国事業本部を設置しており、早期ドミナント形成に向けて、シェアの向上に取り組んでいます。

営業・商品面においては、景気低迷に伴う消費者心理の冷え込みにより高まりを見せている価格志向商品への対応に取り組みました。具体的には、お客さま感謝デー、火曜市、トップバリュ、イオングループの電子マネー「WAON」企画などのイオングループ共同での販促企画をはじめ、当社独自のマックスデー、ザ・ビッグデー、家計応援スペシャルなどを重点的に推進しました。

荒利面では、競合各社の値下げ競争が激化するなか、グループ共同調達やPB（プライベート・ブランド）構成比アップなど、値入向上に粘り強く取り組みました。

オペレーション面については、働き方改革、チラシパターンの見直し、省エネへの取り組み、資材関連の需要

集約、地代家賃の減額など、販売管理費すべてにおいて、契約・仕様・単価の見直しを実施しました。

この結果、営業収益は2,234億77百万円(前期比103.3%)と増加し、また営業総利益率では、売上対比で前期とほぼ同率の27.0%を確保することができました。一方、厳しい経営環境に対応すべく一層のコストコントロールを行いました。既存店売上高の減少による売上総利益額の減少などをカバーするには至らず、営業利益68億76百万円(前期比82.0%)、経常利益72億32百万円(前期比83.8%)、当期純利益は42億35百万円(前期比98.8%)となりました。

なお、次期の見通しについては、営業収益2,360億円(前期比105.6%)、経常利益77億円(前期比106.5%)、当期純利益43億円(前期比101.5%)を見込んでいます。

当社は引き続き、「お客さま第一」の姿勢を基に、安全で安心な商品の提供や、地域に根ざした店舗づくりに努め、顧客満足業を目指していきます。今後とも、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長

藤本 昭

## 当期出店状況

| 店舗名             | 所在地       | 開店日    |
|-----------------|-----------|--------|
| マックスバリュ広東店      | (広島県呉市)   | 3月12日  |
| マックスバリュオンタウン太子店 | (兵庫県揖保郡)  | 6月5日   |
| マックスバリュ宮田町店     | (山口県下関市)  | 6月5日   |
| ザ・ビッグ平島店        | (岡山県岡山市)  | 7月1日   |
| マックスバリュ平田店      | (愛媛県松山市)  | 8月25日  |
| マックスバリュ多度津店     | (香川県多度津郡) | 9月25日  |
| マックスバリュフォレオ広島東店 | (広島県広島市)  | 10月17日 |
| ザ・ビッグ北島店        | (徳島県板野郡)  | 10月27日 |
| マックスバリュ神河店      | (兵庫県神崎郡)  | 11月10日 |
| マックスバリュ高瀬店      | (香川県三豊市)  | 11月17日 |
| ザ・ビッグ周東店        | (山口県岩国市)  | 11月21日 |
| ザ・ビッグ上板店        | (徳島県板野郡)  | 11月27日 |
| ザ・ビッグ寒川店        | (香川県さぬき市) | 12月18日 |

## 店舗数 (2010年2月20日 現在)

|     | BIG | SSM | SM | CSM | 合計  |
|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 兵庫県 | —   | 45  | 29 | 5   | 79  |
| 岡山県 | 1   | 8   | 1  | —   | 10  |
| 広島県 | 8   | 10  | 2  | 2   | 22  |
| 山口県 | 7   | 23  | 4  | —   | 34  |
| 愛媛県 | —   | 3   | —  | —   | 3   |
| 香川県 | 1   | 3   | —  | —   | 4   |
| 徳島県 | 2   | —   | —  | —   | 2   |
| 合計  | 19  | 92  | 36 | 7   | 154 |

※ BIG (ブライズバリュ店舗)、SSM (売場面積2,000m<sup>2</sup>規模)、SM (同1,000m<sup>2</sup>規模)、CSM (同500m<sup>2</sup>規模)

特集

## 買えば買うほど安さがわかる！ ザ・ビッグの積極出店

厳しい経済状況のもと、お客さまの節約志向が高まりを見せるなか、当社はエブリデー・ロー・プライスを基本とした「ザ・ビッグ」の出店を加速させています。当期は、岡山県第1号店となる平島店を皮切りに、ザ・ビッグを5店舗出店しています。今後も地域のお客さまのニーズに応え、お買物の楽しみを提供できる店舗づくりに挑戦していきます。



7月1日  
オープン

BIG

① 平島店

岡山市や倉敷市のベッドタウンとして住宅街が広がり人口増加が見込める、岡山県岡山市平島地区に位置しています。282台の駐車場を有しており、お車ご利用のお客さまに便利な店舗となっています。

## エブリデー・ロー・プライスを目指して

新鮮な旬の野菜・果物、鮮度の高い海産物や魚介類、バラエティーに富んだお肉をはじめとした畜産物、揚げたてのコロッケやからあげなどのお惣菜のほか、フード&プラスのコンセプトのもと、生活雑貨、ペットフード、シャツや靴下などの衣料品などのノンフーズ商品をご用意し、地域一番の品揃えで、毎日お買い得価格で提供しています。また、人気の高い商品を選定し、大量にご用意することで、さらなるお買い得価格を実現しています。

### Point 1 地域一番の品揃え



### Point 2 単品大量陳列





徳島市や鳴門市のベッドタウンとして住宅街が広がり人口増加が見込める徳島県板野郡北島地区に位置しています。227台の駐車場を有しており、お車で利用のお客さまに便利な店舗となっています。

温暖な気候に恵まれ豊かな山の幸にあふれる山口県岩国市周東町に位置しています。お車で利用のお客さまにも気軽にお越しいただけるよう約600台の駐車場をご用意しています。

徳島県板野郡上板地区に位置し、約540台の駐車場を有するロックタウン上板に出店しています。ザ・ビッグ北島店に次いで徳島県で2店目の出店となります。

香川県の県庁所在地高松市と隣接するさぬき市に位置し、約560台の駐車場を有したイオンタウン寒川ショッピングセンターに出店しています。

岡山県岡山市の中心部に近い住宅や人口が密集した地域に位置しています。マックスバリュから業態を変更し、日常生活で必要な商品を、毎日お買い得価格で提供しています。

### Point 3 フード&プラス



### お買い得企画!



毎月第2日曜日に開催。売場の表示価格より5%割引します。



毎週水曜・木曜日恒例の「85円均一祭」。野菜、果物、肉・魚、日配食品、総菜など幅広くご用意しています。



毎月20日・30日はイオンカード・WAONカード会員さま限定で、レジにて店内商品を5%割引します。

特集

## 進化を続けるトップバリュ! さまざまなお客さまニーズにお応えします!

「確かな品質、この安さ」を合言葉に、1994年に生まれたイオンのプライベートブランド「トップバリュ」。誕生から15周年を迎えた今、衣・食・住あわせて商品数は約5,000品目にのぼっています。お買い得価格・品質の保証はもちろんのこと、これからもお客さまの声を商品に反映し、お客さまとともにトップバリュは進化を続けていきます。



価格

### 幅広い価格帯でご提供しています。

価格にこだわった商品から品質を徹底的に追求した商品まで、幅広い価格帯でご提供しています。例えば、レトルトカレーでは、従来のものに加え、レストランの味の実現を目指し、自社牧場の牛を使用したトップバリュ セレクトの「タスマニア ビーフカレー」を新発売し、さまざまなお客さまのご要望にお応えできるよう、豊富な商品を展開しています。



カレー

68円

ベストプライス  
**BESTPRICE**  
by TOPVALU

生活の必需品を納得品質・低価格でお届けするブランド



ビーフカレー

88円

QUALITY AND ENERGY  
**TOPVALU**  
トップバリュ

生活の基本アイテムを安心品質・お買い得価格でお届けする衣食住ブランド



タスマニア  
ビーフカレー

278円

PREMIUM  
**TOPVALU**  
**SELECT**  
セレクト

素材、産地、製法、機能にこだわった高品質ブランド

安全・安心

## トレーサビリティ体制を確立し、 情報開示に努めています。

安全・安心でおいしいお米をお届けするために、生産者団体から原料玄米保管倉庫、精米工場まで、全工程を管理し、トレーサビリティ体制を確立しています。また、情報開示にも努めており、店頭で販売されているトップバリュ グリーンアイの野菜や果物は、生産者・産地などの情報を携帯電話で読み取ることができます。

QUALITY AND TRUST  
TOPVALU  
グリーンアイ

人と環境にやさしい農・水・畜産物と、  
それらから作った加工食品ブランド



商品開発

## お客様の声を 商品に反映しています。

お客様の声を商品開発に活かし、ご満足いただける商品づくりに取り組んでいます。その一例、トップバリュ ヘルシーアイの「カロリーハーフ」。「出てくる口が星形だけでなく、細く少量を出せるようにしてほしい!」「太口か細口か選べたらよい」というご意見を踏まえ、ふたのフリップを開けると細口、ふたをとれば太口でも使用できる2wayタイプに改良しました。

TOPVALU ヘルシーアイ

健康と美を快適につくる  
お手伝いをする商品ブランド



利便性

## 簡単・便利でおいしい食品を 実現します。

作りたいメニューがあるのに、手間がかかって面倒。もう1品追加して、食卓をもっと充実させたい。そんな悩みに、トップバリュ レディミール。添加物や化学調味料などを極力使わない安心なメニュー、プロのアドバイスを受けたこだわりの味を、短時間・簡単調理で実現します。

TOPVALU READY Meal

安全でおいしい食卓を短時間で実現する  
簡単・便利な調理済みブランド



環境

## 環境に配慮した商品づくりに 取り組んでいます。

リサイクル・クリーン・ナチュラルの視点で開発したトップバリュ 共環宣言。店頭回収原料(アルミ缶・牛乳パック・食品トレイ・ペットボトル)を中心とした再生資源を有効活用するとともに、大気や水質の保全に考慮した商品づくりに努めています。また、環境負荷の高い原料に替えて、自然素材を有効利用しています。

QUALITY AND TRUST  
TOPVALU  
共環宣言

リサイクル・クリーン・ナチュラルの視点で  
開発したエコロジー商品ブランド



### 地産地消の推進

地域経済の活性化や食文化継承に貢献するため、「地域の食材を、地域の食べ方で、地域で消費する」地産地消に取り組んでいます。地元農家との直接取引の強化や産地直送を中心とした生鮮食品の仕入れ経路の開発に努めるとともに、店舗においては地場野菜を販売する「まごころ農家コーナー」を設置。生産者が店頭で立ち、自ら収穫した野菜などを直接販売し、さらに地場野菜を使ったメニューの提案なども行っています。その他に「毎日、遠くの名産より近くの逸品」をテーマに、地域の商品を集めた地産地消セールを実施するなど、地域に密着した店舗づくりに努めています。

地域の食材をご提供!  
まごころ農家コーナー



畑から毎日直送の新鮮な野菜



地元農家の皆さんによる直接販売



地場野菜を使ったメニュー提案

### 食品衛生管理

食品衛生管理を徹底するため、さまざまな取り組みを行っています。デリカ商品の中心温度検査や陳列商品の品温チェックなどを定期的に行うとともに、使用するまな板・包丁などの衛生確認も実施。ベーカリーやデリカ商品のアレルギー表示など、品質表示の確認も徹底しています。安全・安心な食品をお客さまの食卓にお届けできるよう、食品衛生管理の強化を継続していきます。



## 便利でオトクな店舗でのサービス

### ●セルフレジ

お客さま自身が、画面表示と音声ガイドに沿って、お買上げ商品のレジ登録から精算まで行える「セルフレジ」の導入を推進しています。お客さまのお問い合わせ、操作のお手伝いなどには、必要に応じて従業員が対応します。



### ●イオン銀行ATM

さらなるお客さまの利便性の向上を目指して、イオン銀行ATMの導入を進めています。営業時間内であればいつでもご利用でき、WAONのチャージも可能です。



### ●WAONカード

イオンのカード型電子マネー「WAON」がご利用いただけます。あらかじめ、イオン銀行ATM、ワオンステーション、レジでチャージ(入金)しておけば、お買物の精算が簡単に行え、またお買物のたびにポイントがたまります。



※「WAON」は、イオン(株)の登録商標です。

### おトク情報

毎月5のつく日(5日・15日・25日)に、WAONを精算時にご利用いただくと、通常、カードご利用金額200円(税込)で1ポイントのところ、2ポイントとなります。また、毎月20日・30日にWAONでお支払いいただくと、お買物代金が5%OFFになります。

※一部、対象外店舗および対象外商品があります。

※イオンバンクカードのWAONについては、店頭でのWAON(電子マネー)ご利用でのお買物の時のみ、割引対象とさせていただきます。

イオンカードとイオンバンクカードが1枚に。さらにWAONも。

## イオンカードセレクト ご入会承り中!

お買物はもちろん、給与のお受け取りや公共料金のお支払いなどでもポイントがたまる「イオンカードセレクト」。多彩な特典で、毎日の暮らしにおトクと便利が広がります。



クレジットカード



キャッシュカード



イオンカードセレクト

メリット  
1

毎月20日・30日「お客さま感謝デー」は、お買物代金5%OFF!

メリット  
2

毎月5日・15日・25日「お客さまわくわくデー」は、ときめきポイント・WAONポイント2倍!

メリット  
3

公共料金のお支払いや、イオン銀行を給与振込口座にご指定いただくと、公共料金のお支払いで毎月(1件につき)5WAONポイント、給与口座のご指定で毎月10WAONポイント!

# お客さま満足向上を目指して

－人材育成－

## 第6回チェッカーコンクールを開催

マックスバリュ西日本営業地域のマックスバリュ、ザ・ビッグ、ウエルマート全店から選抜された代表者が、レジ精算業務を競い合う「第6回チェッカーコンクール」を10月に姫路で、11月に広島で開催しました。他店の従業員たちと競い合い、学び合うことで、さらなる接客技術の向上と意識改革を目指しており、また、各店舗の従業員にこの体験を伝えることで、接客技術の重要性と楽しさを再認識してもらっています。当社は、オールチェッカー制を推進しており、チェッカー担当者だけでなく、他部門の従業員もレジ精算業務を行えるようにしており、全社をあげて接客技術の向上に努めています。



## ハッピーレター運動

顧客満足から顧客感動へサービスレベルを高めていくために、お客さまから喜ばれたことを書きとめ、感動を共有するハッピーレター運動を行っています。毎月届く「感動のハッピーレター」のすぐれた事例を感動の体験集としてまとめ、全従業員が同じような感動をお客さまに与えることができるよう、取り組みを推進しています。



感動の  
ハッピーレター  
事例

### すべては、お客さまのために

私がレジに入っていると、70歳前後の女性のお客さまが来られ、気分が悪いので休む場所はないかと尋ねられました。今にも倒れそうな様子でしたので、急いでお店のなかの休憩室にご案内し、横になって休んでもらいました。私は一旦レジに戻り接客をしていましたが、時間を見計らって、お客さまの様子を見に行き、容態をお聞きしました。1時間ほど休むと体調がよくなられたようで、笑顔でお礼を言われて、お帰りになりました。後日、店長宛にお客さまからお礼の手紙が届きました。これからも、お困りのお客さまがいらっしゃいましたら、できるだけお手伝いをしたいと思います。



宇山 清美  
五日市店 チェッカー

## 第2回 フレックス委員会活動発表会を開催

マックスバリュ西日本では、お客さまの期待を感動に変えるサービスを提供するため、全従業員の約9割を占めるフレックス社員の戦力化を推進しており、店舗運営にフレックス社員の視点を反映させる「フレックス委員会」を設置し、さまざまな活動を行っています。その活動の発表の場として、2009年12月に、第2回フレックス委員会活動発表会を開催しました。選ばされた店舗の代表者が、約10分間の持ち時間で、ステージ上で取り組んだ内容を発表しました。この発表会を通して、日ごろの活動の満足感を高め、また好事例を聞くことで、他店の従業員と連帯感を強めることができました。



### 最優秀賞 安古市店 「満足度UP分科会」への取り組み

毎週金曜日、フレックスミーティングを実施し、お客さまの声(不満)を把握し、情報を共有しています。この情報を「すぐに改善できること」と「すぐに改善できないこと」、「フレックス社員で改善できること」と「店長の判断がないと改善できないこと」に分け、すぐに行えることはその場で決断し、役割分担を決めて実行しています。このように、お客さま満足の上昇にフレックス社員が率先して取り組んでいます。



### 改善事例

#### すぐに改善できること

#### ● 宅配サービスのお知らせ

お客さまの声

宅配サービスがあるなら、口頭ではなく、内容を明記してほしい



#### ● 包装用新聞紙の提供

お客さまの声

買い物した商品を箱に入れるとき、新聞紙に包んで入れたい



#### すぐに改善できないこと

#### ● 自動ドアの設置

お客さまの声

開閉扉が自動ドアだったらお年寄りには楽だけど…



#### ● 段差の解消

お客さまの声

段差がなければ、つまずかずに済んだのに…

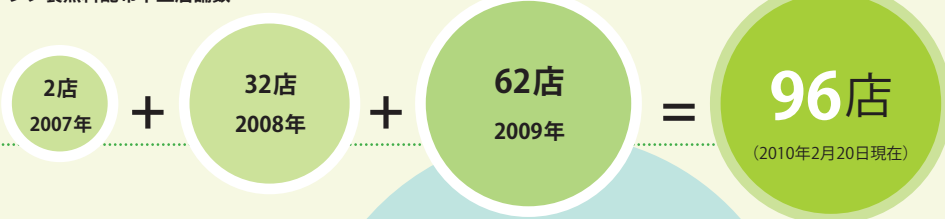


## レジ袋の削減への取り組み

マックスバリュ西日本は、地球温暖化の主な要因といわれるCO<sub>2</sub>の削減に向け、レジ袋の削減に取り組んでいます。行政や地域の団体と協定を結び、レジ袋の無料配布の中止を進めるとともに、マイバッグ(買い物袋)の利用も推奨しています。マイバッグを持参されていないお客さまには、現行のレジ袋より厚手で丈夫なものを1枚5円で販売しています。この販売金額から原価を差し引いた収益金の内の半額をイオングループにより取りまとめ、CO<sub>2</sub>排出権を購入して環境省に寄付。また、残りの半額は当該地域の自治体などへ環境保護活動の費用として寄付しています。



レジ袋無料配布中止店舗数



マイバッグ  
持参率目標

2010年までに

80%以上

2009年度実績

レジ袋辞退率

年間  
平均 60.0%

レジ袋削減枚数

約5,200万枚

削減CO<sub>2</sub>換算

約2,470トン



マイバッグ



マイバスケット

## エコストアづくりの推進

新店・改装店舗において、新たな創エネ・省エネシステムの導入・拡大を進め、また壁面緑化なども行っています。今後も、エコストアづくりを推進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



### 太陽光発電（ソーラーパネル）

太陽光を利用した発電により、店舗での使用電力を削減します。店舗内に設置したテレビモニターで、お客さまに発電電力量や日射強度、CO<sub>2</sub>排出抑制量などの状況をご覧いただけるようにしています。



### 調光センサー

レジゾーンの基本照明や夜間店内環境補助照明に調光センサーを導入することで、照度を自動コントロールします。これにより通常照明と比較して、年間約40%の電力量削減が期待できます。



### LED照明

エネルギー効率に優れ、低消費電力であるLED照明の店舗正面看板や冷凍ケースへの導入を進めています。これにより通常照明と比較して、年間約55%の電力量削減が期待できます。

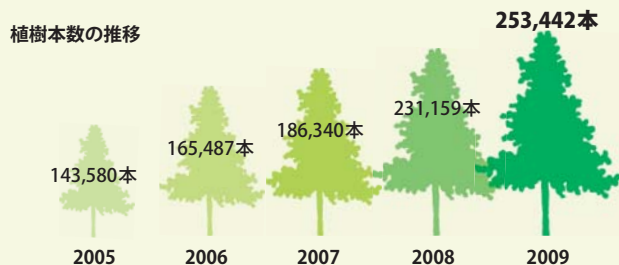


### 壁面緑化

店舗壁面に植物を植えることにより、緑のカーテンを育成しています。環境に配慮した緑化によるCO<sub>2</sub>の削減を推進します。

## イオンふるさと森づくり

新店のオープンに際して、地域の皆さまとともに店舗周辺に植樹を行う「イオンふるさと森づくり」植樹祭を開催しています。植樹する苗木は、植生学の世界的な権威であり「ほんものの緑による環境創造」を提唱されている宮脇昭 横浜国立大学名誉教授にご指導いただき、地域の気候風土に合わせた樹種を選んでいきます。当期は、イオンタウン神河ショッピングセンター、ザ・ビッグ周東店のオープンの際に、植樹祭を行いました。



## 食育活動の推進

社会貢献活動の一環として、親子で参加できる、地域ぐるみの食育活動を推進しています。「食品の知識」「実践力」「栄養の知識」を当社の食育活動の3本柱とし、地域のお客さまの健康で豊かな食生活を実現することを目指し、さまざまな取り組みを行っています。



### 食育体験学習

各店舗の近隣小学校の小学生たちに授業として参加していただく食育体験学習を行っています。食事バランスガイドの説明、お買い物ゲーム、クッキングなどを通して、生徒たちは食についての正しい知識を楽しく学びます。



### 試食コーナー

栄養士会、食生活改善推進団体、生産者の皆さまと一緒に地域に根ざした食育推進コーナーを設け、旬の食材や地元の食材を使ったレシピを提案しています。



### 食生活サポートコーナー

栄養士会や保健所の支援をいただき、「測定コーナー」「栄養相談コーナー」「食生活相談コーナー」などを設け、お客さまの食生活をサポートします。



### 食育レシピ



## イオン・デー

毎月11日に地域貢献活動を行うイオン・デー。その一環として、「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しています。お店に設置された地域のボランティア団体などの名前と活動内容を書かれた投函ボックスに、お客さまがレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、応援したい団体の投函ボックスに入れると、お買い上げ金額合計の1%が地域ボランティア団体などに希望する品物で寄贈されます。そのほかに、店舗近隣の公園や河川敷、公共施設などの清掃活動を行い、地域社会に貢献しています。



## 寄付活動

### 福祉車両の贈呈

イオン(株)をはじめとしたグループ61社が加盟しているイオン社会福祉基金は、心身障がい者の方々が入所または通所されている施設への助成やボランティア活動などを行っています。このたび、2010年2月にイオン社会福祉基金は、社会福祉法人 ももぞの学園へ福祉車両1台を贈呈しました。



### 平成の「姥が石」愛城募金

兵庫県姫路市では昭和の大修理から45年が過ぎ、傷みや汚れが目立つ世界遺産姫路城の保存修理事業を実施しています。この世界に誇る歴史的遺産の保存修理工事を通じて、文化財への関心や理解を深めることにより、将来にこの貴重な遺産を保存・継承していくことを目的として、全店舗・各事務所において愛城募金を実施しました(2009年10月1日～11月20日、2010年1月1日～2月28日)。皆さまから総額1,355,730円の募金が寄せられ、姫路市に寄付しました。引き続き募金活動を行い、地域に貢献していきます。



# 財務ハイライト

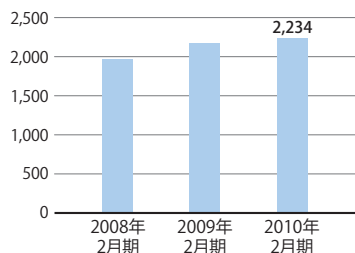
## 主要財務指標

(単位:百万円)

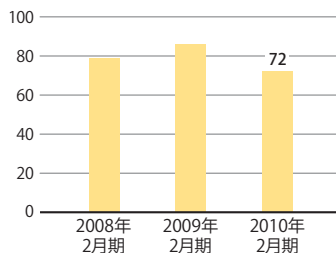
|               | 当期<br>2010年2月期 | 前期<br>2009年2月期 |
|---------------|----------------|----------------|
| 売上高           | 218,602        | 211,829        |
| 営業収益          | 223,477        | 216,286        |
| 営業利益          | 6,876          | 8,384          |
| 経常利益          | 7,232          | 8,633          |
| 当期純利益         | 4,235          | 4,285          |
| 1株当たり当期純利益(円) | 161.97         | 163.88         |
| 総資産           | 79,604         | 69,106         |

※金額単位は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

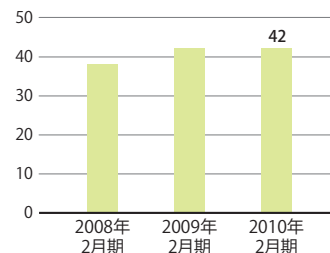
営業収益(単位:億円)



経常利益(単位:億円)



当期純利益(単位:億円)



## Point

### → 資産

当期末における総資産は、前期末と比べて104億97百万円増加し、796億4百万円となりました。主な要因は、年度末が金融機関休業日により現金及び預金が33億81百万円増加、および未収入金が13億72百万円増加したことによるものです。固定資産は、前期末より48億14百万円増加しました。主な要因は13店舗の新規出店などにより有形固定資産が37億8百万円増加したことによるものです。

### → 負債

当期末における負債は、前期末と比べて71億2百万円増加し、450億77百万円となりました。主な要因は、買掛金が47億90百万円増加および長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が46億26百万円増加したことによるものです。

### → 純資産

当期末における純資産は、前期末と比べて33億95百万円増加し、345億26百万円となりました。主な要因は、当期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

#### 2011年2月期 業績予想(通期)

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 営業収益  | 2,360億円(前期比105.6%) |
| 経常利益  | 77億円(前期比106.5%)    |
| 当期純利益 | 43億円(前期比101.5%)    |

## 貸借対照表

(単位:百万円)

|          | 当期           | 前期           |
|----------|--------------|--------------|
|          | 2010年2月20日現在 | 2009年2月20日現在 |
| (資産の部)   |              |              |
| 流動資産     | 19,967       | 14,284       |
| 固定資産     | 59,636       | 54,822       |
| 有形固定資産   | 44,560       | 40,851       |
| 無形固定資産   | 660          | 121          |
| 投資その他の資産 | 14,415       | 13,849       |
| 資産合計     | 79,604       | 69,106       |
| (負債の部)   |              |              |
| 流動負債     | 35,817       | 32,153       |
| 固定負債     | 9,260        | 5,822        |
| 負債合計     | 45,077       | 37,975       |
| (純資産の部)  |              |              |
| 資本金      | 1,667        | 1,667        |
| 資本剰余金    | 4,641        | 4,641        |
| 利益剰余金    | 26,879       | 23,560       |
| 自己株式     | △54          | △52          |
| 株主資本合計   | 33,134       | 29,815       |
| 評価換算差額等  | 1,345        | 1,289        |
| 新株予約権    | 46           | 25           |
| 純資産合計    | 34,526       | 31,131       |
| 負債純資産合計  | 79,604       | 69,106       |

## 損益計算書

(単位:百万円)

|            | 当期                         | 前期                         |
|------------|----------------------------|----------------------------|
|            | 自2009年2月21日<br>至2010年2月20日 | 自2008年2月21日<br>至2009年2月20日 |
| 売上高        | 218,602                    | 211,829                    |
| 売上原価       | 164,473                    | 158,846                    |
| 売上総利益      | 54,129                     | 52,983                     |
| その他の営業収入   | 4,875                      | 4,457                      |
| 営業総利益      | 59,004                     | 57,440                     |
| 販売費及び一般管理費 | 52,127                     | 49,056                     |
| 営業利益       | 6,876                      | 8,384                      |
| 営業外収益      | 446                        | 319                        |
| 営業外費用      | 91                         | 70                         |
| 経常利益       | 7,232                      | 8,633                      |
| 特別利益       | 864                        | 12                         |
| 特別損失       | 626                        | 479                        |
| 税引前当期純利益   | 7,469                      | 8,167                      |
| 法人税等       | 3,234                      | 3,881                      |
| 当期純利益      | 4,235                      | 4,285                      |

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

|                  | 当期                         | 前期                         |
|------------------|----------------------------|----------------------------|
|                  | 自2009年2月21日<br>至2010年2月20日 | 自2008年2月21日<br>至2009年2月20日 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 11,660                     | 7,484                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △11,975                    | △10,240                    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 3,696                      | △1,341                     |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 3,381                      | △4,098                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 1,815                      | 5,914                      |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 5,197                      | 1,815                      |

## 株主資本等変動計算書 (自2009年2月21日 至2010年2月20日)

(単位:百万円)

|                             | 株主資本  |       |       |         |           |        |         |         | 自己株式 | 株主資本合計 | 評価・換算差額等<br>その他<br>有価証券<br>評価差額金 | 新株<br>予約権 | 純資産<br>合計 |        |
|-----------------------------|-------|-------|-------|---------|-----------|--------|---------|---------|------|--------|----------------------------------|-----------|-----------|--------|
|                             | 資本金   | 資本剰余金 |       | 利益剰余金   |           |        |         | 利益剰余金合計 |      |        |                                  |           |           |        |
|                             |       | 資本準備金 | 利益準備金 | 特別償却積立金 | 固定資産圧縮積立金 | 別途積立金  | 繰越利益剰余金 |         |      |        |                                  |           |           |        |
| 2009年2月20日残高                | 1,667 | 4,641 | 371   | 22      | 37        | 16,700 | 6,429   | 23,560  | △52  | 29,815 | 1,289                            | 25        | 31,131    |        |
| 事業年度中の変動額                   |       |       |       |         |           |        |         |         |      |        |                                  |           |           |        |
| 剰余金の配当                      |       |       |       |         |           |        | △915    | △915    |      | △915   |                                  |           |           | △915   |
| 特別償却積立金の積立                  |       |       |       | 5       |           |        | △5      | —       |      | —      |                                  |           |           | —      |
| 特別償却積立金の取崩                  |       |       |       | △3      |           |        | 3       | —       |      | —      |                                  |           |           | —      |
| 固定資産圧縮積立金の取崩                |       |       |       |         | △0        |        | 0       | —       |      | —      |                                  |           |           | —      |
| その他剰余金の処分                   |       |       |       |         |           | 2,000  | △2,000  | —       |      | —      |                                  |           |           | —      |
| 当期純利益                       |       |       |       |         |           |        | 4,235   | 4,235   |      | 4,235  |                                  |           |           | 4,235  |
| 自己株式の取得                     |       |       |       |         |           |        |         | —       | △1   | △1     |                                  |           |           | △1     |
| 株主資本以外の項目の事業<br>年度中の変動額(純額) |       |       |       |         |           |        |         | —       |      | —      | 55                               | 21        |           | 76     |
| 事業年度中の変動額合計                 | —     | —     | —     | 2       | △0        | 2,000  | 1,317   | 3,319   | △1   | 3,318  | 55                               | 21        |           | 3,395  |
| 2010年2月20日残高                | 1,667 | 4,641 | 371   | 24      | 36        | 18,700 | 7,746   | 26,879  | △54  | 33,134 | 1,345                            | 46        |           | 34,526 |

# 会社情報・株式情報

## 会社概要

2010年2月20日現在

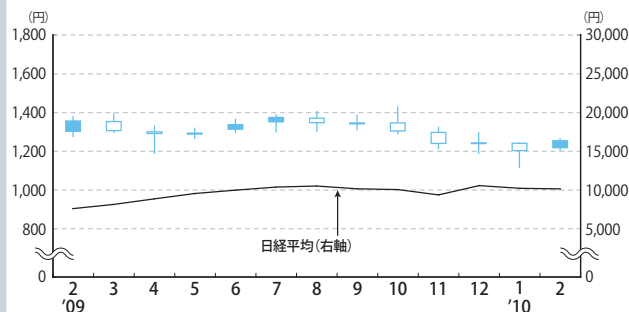
|         |  |
|---------|--|
| 社名      | マックスバリュ西日本株式会社                                   |
| 設立      | 1982年3月5日  |
| 事業内容    | 食料品および日用雑貨用品の小売販売                                |
| 資本金     | 16億6千7百万円  |
| 営業所数    | 154店舗  |
| 従業員数    | 1,504名(パートタイマーを含まず)                              |
| 本社      | 〒670-0935<br>兵庫県姫路市北条口四丁目4番地<br>079-288-6966(代表) |
| 主要取引銀行  | 三井住友銀行姫路支店<br>みずほ銀行姫路支店                          |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                    |

## 取締役および監査役

2010年5月11日現在

|         |        |       |        |
|---------|--------|-------|--------|
| 代表取締役社長 | 藤本 昭   | 取締役   | 野口 和弘  |
| 専務取締役   | 三田 幸視  | 取締役   | 大和 保公  |
| 常務取締役   | 谷口 一郎  | 取締役   | 坂野 邦雄  |
| 常務取締役   | 井戸 智文  | 常勤監査役 | 山崎 惣三郎 |
| 取締役     | 久保田 智久 | 監査役   | 山本 哲夫  |
| 取締役     | 下澤 茂樹  | 監査役   | 三林 節男  |
| 取締役     | 渡辺 哲久  | 監査役   | 三浦 政次  |
| 取締役     | 林 洋次   |       |        |

## 株価の推移



## 株式状況

2010年2月20日現在

|              |          |
|--------------|----------|
| 株主数          | 9,769名   |
| 会社が発行する株式の総数 | 90,000千株 |
| 発行済株式総数      | 26,192千株 |

## 大株主

2010年2月20日現在

|                     |          |
|---------------------|----------|
| イオン株式会社             | 15,203千株 |
| 丸魚水産株式会社            | 652      |
| マックスバリュ西日本グループ社員持株会 | 586      |
| 株式会社みやもと            | 509      |
| 宮本 一男               | 479      |
| 新光商事株式会社            | 390      |
| 株式会社コックス            | 389      |
| 山本 哲夫               | 367      |
| 加藤産業株式会社            | 323      |
| 株式会社フードサブライジャスコ     | 238      |

## 株主メモ

2010年2月20日現在

|         |   |
|---------|---|
| 決算期     | 2月20日(年1回)  |
| 基準日     | 2月20日<br>その他必要ある時は、予め公告いたします。   |
| 定時株主総会  | 5月(ただし20日までに開催いたします。)   |
| 株主名簿管理人 | 〒100-0005<br>東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社                               |
| 同事務取扱場所 | 〒541-8502<br>大阪市中央区伏見町3丁目6番3号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>0120-094-777(通話料無料) |

## 「株主様ご優待券」のご利用対象店舗が拡大しています

全国の  
ジャスコでも  
使えます!



当社の直営店舗（マックスバリュ、ザ・ビッグ、ウエルマート全店）およびイオングループの18社が全国で運営するジャスコ、マックスバリュ、スーパーセンター、メガマート、ポスフルでご利用できます。株主優待制度の拡大は、株主さまからの、イオングループ各店で「株主様ご優待券」を利用したいとのご要望にお応えし、実施しています。

### ご優待は保有株式数に応じて

2月20日の最終株主名簿に記載、または記録された100株以上保有されている株主さまに、保有株式数に応じて、右記のとおり「株主様ご優待券」をお送りいたします。

| 保有株式数         | 優待基準           |
|---------------|----------------|
| 100株～999株     | 50枚 (5,000円)   |
| 1,000株～1,999株 | 100枚 (10,000円) |
| 2,000株以上      | 200枚 (20,000円) |

### 1,000円以上のお買い物から

1,000円ごとに100円券1枚がご使用できます。ご利用いただける1回のお買い上げ金額（1枚のレシート金額）は、1,000円以上となります。



### 地域特産品への変換も

1,000株以上保有の株主さまには、ご希望により「株主様ご優待券」が当社指定の地域特産品「損保乃糸」のいずれかを、また、100株以上1,000株未満保有の株主さまには、「株主様ご優待券」が当社指定の地域特産品「いかなごのくぎ煮」のいずれかをお選びいただけます。





マックスバリュ西日本に関する情報はホームページでご覧になれます。

お得なお買物情報からニュースリリース、環境保全・社会貢献活動までマックスバリュ西日本のことがわかるホームページです。IR情報については、「会社情報/IR情報」にてご確認ください。ぜひ、お気軽にご利用ください。

<http://www.maxvalu.co.jp>

証券コード8287